

齋部 桃夏 さん

神戸大学 在学中合格

最終合格先：国家一般職
 国税専門官
 裁判所事務官一般職

LEC受講コース：2021年合格目標 1.5年パーフェクトコース
 受講形態：通学受講 / LEC受講本校：神戸本校



私が合格・内定を獲得できた理由

分かりやすい講義、充実した面接対策、フォローアップ制度

私はサークル活動と並行して予備校に通い始めたため、一つ一つの授業を大切にしていました。講師の方たちが、**分かりやすい講義に加え、分からないところなどの質問にも気軽に応じてくださった**ことで、苦手なところやわからないところをそのままにしておかず、解決できました。また、リアル面接シミュレーションを活用させていただき、自己分析から実践練習まで相談、練習させていただきました。私は筆記試験よりも面接の方に苦手意識があったので、とても助かりました。そして、**公務員試験で一番大切だと感じたのが情報収集**です。その点で、毎月あるホームルームに参加したり、担任進路相談を何度も利用させていただいたりし、公務員試験を乗り越えていく上でとても役に立ちました。その結果、元々第一志望だった官庁から無事内定をいただくことができました。

私がLECを選んだ理由

充実した面接対策

元々人と話すことがあまり得意ではなく、公務員試験を乗り越えていく上で面接で躓くだろうと思い、面接対策が充実した予備校を選ぼうと思いました。その中で、LECはリアル面接シミュレーションという制度があります。実際の応答練習だけでなく、そのフィードバックも充実しており、**より本番に近い形で面接練習**できる部分に魅力を感じました。この制度のおかげで、本番での緊張も和らぎ、面接に自信を持って臨むことができました。

私の勉強方法のポイント

分からない問題を放置しない、解きまくりを解きまくり

教養科目など、これまでの知識で解ける問題もあれば、専門科目など、ゼロから学び始めるものも多くあります。特に私は法学部出身ではないので憲法、民法、行政法などの法律科目も全く分からない状態から勉強を始めました。その中で、一回授業を聞いただけでは理解ができない単元で

あったり、分からない問題が何度も出てきます。その時に、後回しにするのではなく、**授業後に先生に聞きに行ったり、科目質問などを利用してすぐに疑問を解消**するようにしていました。そして何度も解きまくりの問題を解くことで、出題のされ方のパターンを覚えるようにしていました。

私が公務員を目指した理由

幅広い業務を通して日本の安全を守りたい

私が公務員を目指そうと思ったのは2回生の夏でした。家族や親戚が皆公務員であったため、元々公務員には馴染みがあり、自身も公務員として自分のやりたいことをしながら、日本の安全を守りたいと考えるようになりました。私が仕事を選ぶ上で大切にしていたことは、**幅広い業務に携われること**と、**その中で自分の目標や、自分がしたいと思える業務があること**です。自身の性格や経験から、取り締まり系の仕事につきたいと考えており、その中で志望先を決めていきました。

私の面接試験エピソード

引き出しを多く作っておくことが大切

リアル面接シミュレーションを使って何度も実践練習をすることはできますが、必ずしも練習で聞かれたことが本番でも聞かれるとは限りません。それに加え、本番に緊張はつきものです。その中で私が意識していたことは、**質問に対する答えを暗記することではなく、引き出しを多く作っておくことで臨機応変に対応**することです。一つの自己PRでもその根拠となるエピソードが複数あって、その状況、結果、PRポイントでなにを伝えたいのかを意識しながら質問に柔軟に対応することを気をつけていました。本番で少なからず緊張するのは当たり前で、そこからどう自分の考えや思いを伝えられるかが重要になってくると思います。